

2年ぶり開催の EE 東北'12 に出展

東日本大震災の影響により昨年度は開催が中止されました EE(ENGINEERING EXHIVTION)東北'12 が『世界が驚く復興目指せ!新技術が築く未来の東北』をキャッチフレーズに過去最大規模の295の出展者、661技術の展示があり、東日本大震災復興に向けて出展者の熱い説明に来場者も熱心に聞き入る姿が見受けられました。



1. 場 所 みやぎ産業交流センター(夢メッセみやぎ)
2. 期 間 平成24年10月24日(水)~10月25日(木)の2日間
3. 主 催 EE 東北実行委員会
4. 来場者 10/24・5,410人 10/25・4,350人の計9,760人(過去最多)



当会は一昨年同様に NETIS 登録工法のパルテム・フローリング工法とパルテム・S Z工法にホースライニング工法を加えて維持管理エリアに出展いたしました。

パルテム・フローリング工法ではパネルと施工サンプルを展示し、耐震設計を含めて様々な強度設計ができることを来場者へ説明いたしました。パルテム・S Z工法では地盤に追従することを模擬実演用モデル機を使用して、今回の東日本大震災後の追跡調査でも問題の無かった工法の特長を説明いたしました。ホースライニング工法ではパネ

ルと施工サンプルを展示し、特に農業用水関係の更新に強みを発揮する長尺施工をアピールいたしました。また、ビデオ放映では本年の下水道展でリニューアルいたしました3工法の概要及び特徴を繰り返し放映いたしました。

当ブースへお立ち寄りの高校生の皆さんなどは地盤に追従する模擬実演に関心を持たれ、管きよ及び管路の更新技術に感心されていました。大震災の復興はまだまだ、これからであり今回の出展を通じて当更生工法の耐震性を広く伝えることができたと同時に、今後の復興に当会3工法が一助になればと思いました。

当ブースへご来場の皆さん、どうもありがとうございました。



パルテム技術協会 東北支部